

読書事業を活用した子育て支援『図書ボランティア事業「おはなし会」』

利尻町 宗谷管内

【関係する団体】

利尻町図書ボランティア



おはなし会を活用した学びカフェ

1 活動の概要

■日時

平成29年4月23日、5月27日、6月17日
7月15日の4日間 各日10:30~11:00

■場所

利尻町交流促進施設「どんと」郷土資料室
(図書室)

■参加者(延べ人数)

乳幼児の保護者 12名
家庭教育ナビゲーター 11名

■ねらい

乳幼児の保護者がよりよい子育てや家庭教育に取り組むことができるよう、学習の機会を提供する。

■活動の形態

月1回開催している「おはなし会」において、家庭教育ナビゲーターが子育てや家庭教育に関する情報提供や保護者同士が気軽に話せる場を設定している。

2 実施上の工夫

- 乳幼児の保護者が気軽に参加できるように、図書ボランティアによる「おはなし会」を活用した「学びカフェ」を実施している。
- 工作などの活動をしながら、保護者が子育てについての話ができるようにするなど、気軽に話せる雰囲気づくりを行っている。
- 毎月実施することにより、子育て世代の保護者と子育て経験者である家庭教育ナビゲーターとのつながりを深め、日常的に相談しやすい環境づくりに努めている。



気軽に話ができる場づくり

3 活動の成果

- 保護者は家庭教育ナビゲーターから、「子どもへの声かけの大切さ」や「読み聞かせの大切さ」などを学び、各家庭で実践をしている。
- 「学びカフェ」を定期的実施することにより、保護者と家庭教育ナビゲーターとの信頼関係を深めることができ、「おはなし会」以外の場所でも、気軽に子育てに関して相談ができるようになっていく。

4 活動の課題

- 保護者の学びを深めるために、家庭教育ナビゲーターハンドブックやその他の資料を活用し、季節や子どもの発達段階に応じた資料を提供できるよう準備を進める必要がある。
- 保護者が家庭教育や子育てに関して、日常的に学習や相談ができるように、乳幼児健診など多くの人が集まる場において周知をしたり、実施場所や方法を変更したりするなどの改善が必要である。